

- 問1 冬の降水量が目立って多い日本海側の地域や、夏から秋にかけて降水量が増える太平洋側の地域と比較して、冬の気温が氷点下まで下がりやすく、かつ年間の降水量がこれら2つの地域よりも大幅に少ないという特徴を持つ甲府盆地などの地域に当てはまる気候区分を選択してください。  
(2018年 群馬県公立入試 類似)
1. 中央高地の気候 2. 瀬戸内の気候 3. 北海道の気候 4. 南西諸島の気候
- 問2 名古屋港の輸出品目の特徴と、その背景にある地域の産業状況について述べた文として、最も適切なものはどれですか。  
(2022年 秋田県公立入試 類似)
1. 中京工業地帯の自動車産業が集積しているため、自動車や内燃機関の輸出額が突出して高い。 2. 京浜工業地帯の化学工業が発達しているため、石油製品や医薬品の輸出額が最も多い。 3. 周辺にIC(集積回路)工場が多数進出しているため、電子部品が輸出の過半数を占めている。 4. 航空宇宙産業の世界的拠点であるため、航空機類の輸出額が自動車を上回っている。
- 問3 静岡市が作成している防災情報に関する資料では、津波による浸水が想定される区域を明確にするだけでなく、住民の命を守るための「ソフト対策」としての情報が充実しています。このような防災地図において、避難の実効性を高めるために、浸水想定区域とあわせて記載すべき情報として最も適切なものはどれですか。  
(2018年 群馬県公立入試 類似)
1. 地域の特産品であるお茶の栽培面積と主な出荷先 2. 避難場所の位置や、そこへ至るまでの具体的な避難方向 3. 観光客向けの宿泊施設一覧と、主要な景勝地の名称 4. 過去10年間ににおける世帯数推移と年齢別人口構成
- 問4 本州の中央部、日本海側に位置する県の地理的特徴について述べた文として、正しいものはどれか。なお、この県は中部地方(北陸地方)に属し、石川県、京都府、滋賀県、岐阜県の4県と隣接しているものとする。  
(2022年 愛媛県公立入試 類似)
1. 日本海に面しており、県南部にはリアス海岸が発達した若狭湾がある福井県である。 2. 日本海に面しており、能登半島が北側に大きく突き出している石川県である。 3. 日本海に面しているが、中部地方ではなく近畿地方に分類される京都府である。 4. 県域のすべてが内陸に位置しており、日本海には面していない滋賀県である。
- 問5 富山県高岡市の市街地が描かれた地形図の読図について、図中から読み取れる内容や方位・距離の関係を説明した文として正しいものはどれですか。  
(2024年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 高岡駅から見て市役所が「北西」にある場合、市役所から見た駅の方角は「南東」となる。 2. 市役所周辺の寺院と神社の記号を比較すると、一般的に鳥居の記号で示される神社の方がまんじの記号の寺院より数多く分布している。 3. 地形図上の市役所の記号は、官公署を表す「○(丸)」の中に「×(バツ)」を描いた記号で示される。 4. 2万5千分の1の地形図において、図上の1cmは実際の距離で500mに相当するため、市役所から1.2cm離れた場所は実際の600m地点である。
- 問6 合掌造りの集落は、その独特な景観と伝統的な生活様式が評価され、世界文化遺産に登録されています。この建築様式が見られる地域の気候や地理的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。  
(2017年 奈良県公立入試 類似)
1. 冬に北西から吹く季節風の影響で、大量の雪が降る地域である。 2. 年間を通じて降水量が少なく、乾燥に強い建築が求められる地域である。 3. 季節風を遮る高い山がないため、年間を通じて温暖で平坦な土地が広がる地域である。 4. 梅雨の時期に長期間雨が降り続くため、床を非常に高くして浸水を防ぐ必要がある地域である。
- 問7 山梨県の甲府盆地周辺において、ぶどうや桃などの果樹栽培が盛んに行われている理由として、地形的・気候的特徴をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。  
(2016年 兵庫県公立入試 類似)
1. 土砂が堆積してできた扇状地は水はけが良く、内陸部で日照時間が長いいため果実の成長に適しているから。 2. 標高の高い高冷地の涼しい気候を活かして、夏場に害虫の発生を抑えながら栽培できるから。 3. 年間を通じて降水量が非常に多く、果樹の成長に必要な大量の水を確保しやすいから。 4. 広大な平野部で機械化が進んでおり、稲作と組み合わせた二毛作が容易に行えるから。
- 問8 愛知県は日本最大の製造品出荷額を誇る県ですが、その工業出荷額の内訳において、自動車産業などの機械工業を含む「重工業」の占める割合が非常に高いという特徴があります。この愛知県を中心として発達している、日本を代表する工業地帯の名称として適切なものはどれですか。  
(2023年 岩手県公立入試 類似)
1. 中京工業地帯 2. 京浜工業地帯 3. 阪神工業地帯 4. 瀬戸内工業地域
- 問9 富山県では、江戸時代から「配置売薬」と呼ばれる独自の商法が発達した歴史があります。この伝統的な背景をもとに、現代の富山県において製造品出荷額等の割合が全国平均に比べて高くなっている工業分野として、適切なものはどれですか。  
(2023年 富山県公立入試 類似)
1. 医薬品(化学工業) 2. 輸送用機械 3. 石油化学 4. 鉄鋼
- 問10 福井県などの日本海側の地域において、織物や眼鏡のフレームづくりといった精密な手作業を伴う地場産業が発達した歴史的な背景として、気候条件と関連させて説明しているものを選んでください。  
(2020年 茨城県公立入試 類似)
1. 年間を通じて降水量が少なく乾燥しているため、水を使わない工業が副業として定着した。 2. 冬の季節風による積雪で農作業ができない期間の副業として、屋内での手仕事が奨励された。 3. 夏に吹く南東の季節風がフェーン現象を引き起こし、農作物が育たないため工業に転換した。 4. 冬でも温暖な気候を活かして二毛作が行われ、その余剰生産物を加工する副業が発達した。
- 問11 中部地方における発電所の分布を示した資料において、伊勢湾や太平洋の沿岸部に集中している発電所と、福井県の若狭湾沿いや静岡県静岡県の海岸沿いに点在している発電所の種類について、正しく説明しているものはどれですか。  
(2025年 和歌山県公立入試 類似)
1. 伊勢湾などの沿岸部には大都市へ電力を供給する火力発電所が、福井県や静岡県の沿岸部には原子力発電所が配置されている。 2. 伊勢湾などの沿岸部には広大な土地を利用する太陽光発電所が、福井県や静岡県の沿岸部には大規模な水力発電所が配置されている。 3. 伊勢湾などの沿岸部には山地から流れる水を利用する水力発電所が、福井県や静岡県の沿岸部には火力発電所が配置されている。 4. 伊勢湾などの沿岸部には原子力発電所が、福井県や静岡県の沿岸部には輸入燃料を効率よく活用する火力発電所が配置されている。
- 問12 石川県で生産される加賀友禅や、新潟県燕市・三条市の金属製品のように、特定の地域において古くからの伝統や原材料、技術などを活かして発展し、現在もその地域の経済を支えている産業を何と呼びますか。  
(2018年 福島県公立入試 類似)
1. 地場産業 2. 先端技術産業 3. 重化学工業 4. 知識集約型産業

## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 中央高地の気候	山梨県の甲府盆地や長野県の長野盆地などは、季節風の影響を直接受けにくい内陸に位置しているため、他の地域と比較して降水量が少なくなります。冬は放射冷却などの影響で冷え込みが厳しく、夏は日中の気温が非常に高くなる盆地特有の性質を持っています。
問2	答え 1 中京工業地帯の自動車産業が集積しているため、自動車や内燃機関の輸出額が突出して高い。	名古屋港の貿易額の大きさは、中京工業地帯における製造業の活発さを反映しています。この地域は自動車の製造工程において、部品の製造から組み立てまでを行う工場が密接に連携しており、港からは世界各地へ向けて自動車本体や内燃機関などの関連部品が大量に送り出されています。選択肢にある集積回路や石油製品は、他の地域の港や空港の特徴です。
問3	答え 2 避難場所の位置や、そこへ至るまでの具体的な避難方向	ハザードマップの目的は、被害の予測を伝えることだけではなく、実際の避難行動を支援することにあります。そのため、どこが危険かという「浸水想定区域」の情報に加え、どこへ逃げるかという「避難場所の位置」、そしてどのルートを通るべきかという「避難方向」をセットで提供することが、防災情報の充実において極めて重要です。
問4	答え 1 日本海に面しており、県南部にはリアス海岸が発達した若狭湾がある福井県である。	福井県は中部地方の中でも日本海側に位置する北陸地方の県です。西側で京都府、南側で滋賀県と隣接しており、嶺南地方と呼ばれる南部エリアには複雑な海岸線を持つ若狭湾が広がっています。石川県は福井県の北東側に位置し、滋賀県は海に面していない内陸県であるという点から判別が可能です。
問5	答え 1 高岡駅から見て市役所が「北西」にある場合、市役所から見た駅の方位は「南東」となる。	方位は相対的な関係にあるため、A地点から見てB地点が北西にあるならば、B地点から見たA地点は真反対の南東になります。高岡市の歴史的な市街地では、伝統的に寺院（まんじの記号）が多く配置されている傾向があり、「神社の方が多い」という判断には注意が必要です。また、警察署が「○に×」、市役所が「◎（二重丸）」、2万5千分の1地形図の1cmは実際には250m（1kmが4cm）であるという基本知識も重要です。
問6	答え 1 冬に北西から吹く季節風の影響で、大量の雪が降る地域である。	白川郷などが位置する日本海側の気候区では、冬になると湿った北西の季節風が奥羽山脈や飛騨山脈などの高い山々にぶつかると、大量の雪を降らせます。合掌造りは、このような過酷な気象条件の中で、身近にある茅（かや）や木材を利用して編み出された、地域の知恵が詰まった住居形式です。
問7	答え 1 土砂が堆積してできた扇状地は水はけが良く、内陸部で日照時間が長いいため果実の成長に適しているから。	甲府盆地の縁には、川が山地から平地に出る場所に土砂が堆積してできた扇状地が広がっています。扇状地は砂や礫が多く水はけが良いため、稲作よりも果樹栽培に適した土地利用がなされてきました。さらに、山梨県は日本有数の日照時間の長さを誇り、太陽の光をたっぷり浴びることで果実の糖度が高くなるという気候的利点も備えています。
問8	答え 1 中京工業地帯	愛知県は豊田市を中心とした自動車産業の集積が著しく、輸送用機械などの重工業が県全体の工業を牽引しています。この地域一帯は中京工業地帯と呼ばれ、1977年以降、日本で最も出荷額の多い工業地帯としての地位を確立しています。他の工業地帯と比較しても、機械工業の割合が際立って高い点が大きな特徴です。
問9	答え 1 医薬品（化学工業）	江戸時代から続く「富山の薬売り」という伝統的な売薬業のネットワークと技術が、現代の高度な化学工業、特に医薬品製造業の発展へとつながりました。富山県は現在でも日本有数の医薬品生産拠点となっています。
問10	答え 2 冬の季節風による積雪で農作業ができない期間の副業として、屋内での手仕事奨励された。	北陸地方の伝統的な産業の背景には、厳しい冬の自然環境があります。シベリアからの北西の季節風がもたらす大量の雪は、冬の間の屋外活動、特に農作業を不可能にしました。この「雪に閉ざされる期間」を有効に活用するために、農家の副業として家族で行う手工業が発達しました。こうした歴史的背景が、現代における高度な技術を要する地場産業（鯖江市の眼鏡フレームや越前和紙など）へとつながっています。
問11	答え 1 伊勢湾などの沿岸部には大都市へ電力を供給する火力発電所が、福井県や静岡県沿岸部には原子力発電所が配置されている。	愛知県や三重県に面する伊勢湾周辺は中京工業地帯などの大規模な工業エリアや大都市があるため、燃料の輸入に便利で大量の電力を安定して供給できる火力発電所が沿岸部に集中しています。また、原子力発電所は大量の冷却水を確保する必要があるため、福井県の若狭湾沿いや静岡県の御前崎付近などの海岸沿いに設置されています。
問12	答え 1 地場産業	特定の地域に同じ業種の製造業が集まり、地域の特色や歴史的背景を活かして営まれる産業を地場産業と呼びます。加賀友禅のような伝統的工芸品のほか、福井県鯖江市の眼鏡フレームや広島県府中市の家具なども代表的な事例です。これらは、大量生産を行う先端技術産業などとは異なり、職人の技術継承や地域独自のブランド化が重要な要素となります。